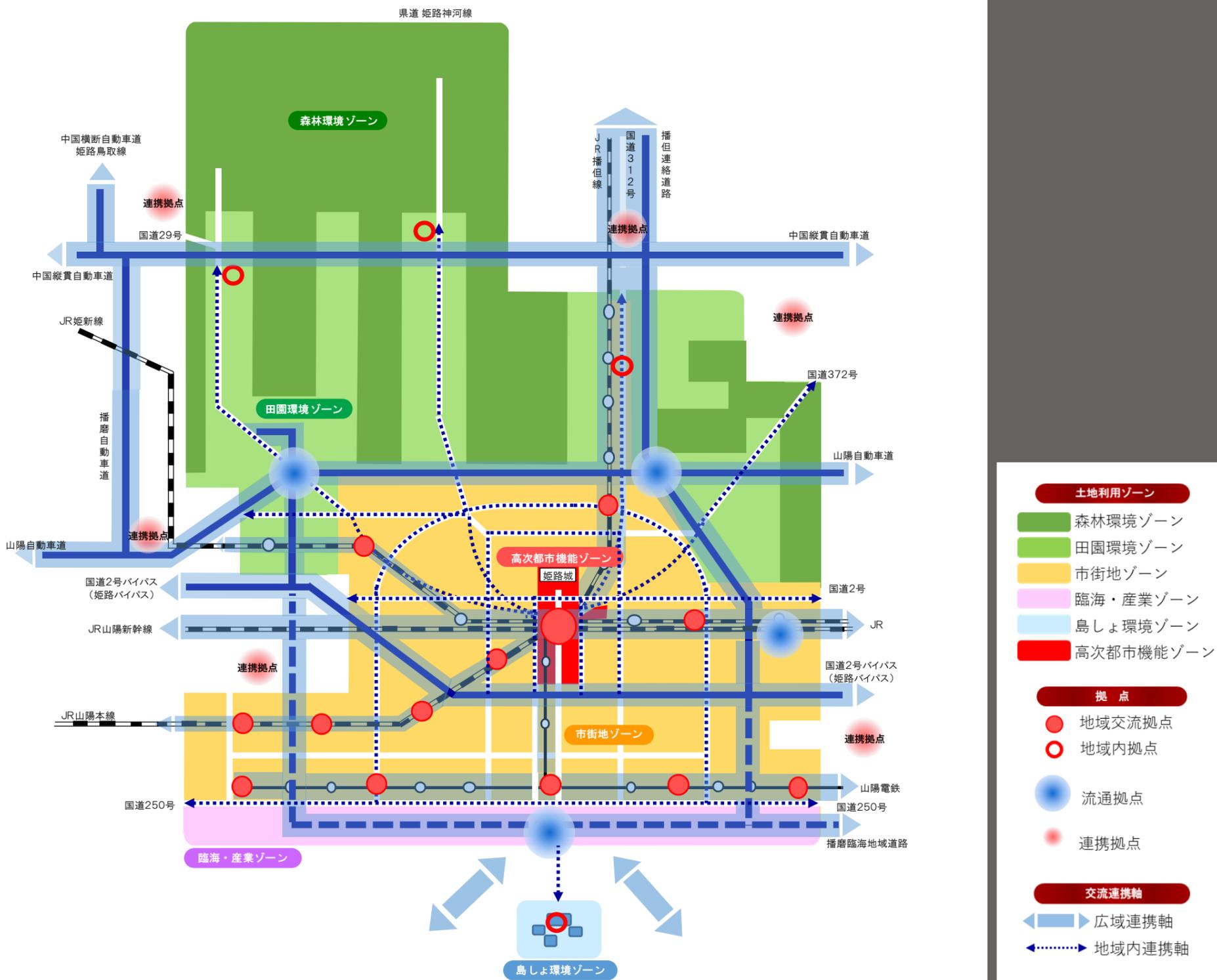


# 都市構造(案)

計画的な都市づくりを行うため、土地利用と交通体系などを要素に、計画期間において目指す将来の都市のかたちを表したもの

## 多核連携型都市構造の構築の必要性

人口減少、少子高齢化が進行する中、広い市域を有する本市においては、将来にわたって、くらしやすく持続可能な都市を構築するため、市域内における都市機能の一層の集約化と各地域を結ぶ交通体系の強化（コンパクト・プラス・ネットワーク）を図る必要がある。また、広域的な視点から、播磨圏域の連携中枢都市として高次都市機能の集積に努めることはもとより、市域を越えた生活の結びつきに着目した都市づくりをする必要がある。



### 土地利用ゾーン

地域の特性や周辺環境を活かした土地利用の基本的な考え方

#### 森林環境ゾーン

森林等の多彩で豊かな自然環境を保全し、人と自然が共生する区域

#### 田園環境ゾーン

良好な田園環境を保全し、ゆとりある生活ができる区域

#### 市街地ゾーン

鉄道駅を中心に都市機能の集約を進め、利便性が高く快適に生活できる区域

#### 臨海・産業ゾーン

産業・港湾関連用地として土地利用を促進し、親水機能など環境に配慮しつつ都市の活力を産業面から創出する区域

#### 島しょ環境ゾーン

豊かな島しょ環境を保全し、人と自然が共生する区域

#### 高次都市機能ゾーン

高次都市機能や広域交流の交通結節機能が充実し、多様で質の高い都市サービスを集積させる区域

### 拠点

都市機能や流通機能などが充実したエリア

#### 地域交流拠点

鉄道駅を中心に、交通結節機能と都市機能が充実した拠点

#### 地域内拠点

郊外部における生活、行政機能の拠点

#### 流通拠点

山陽自動車道のIC周辺や港湾、貨物基地など流通機能が充実した拠点

#### 連携拠点

都市機能が充実した隣接市町の中心地

### 交流連携軸

地域や近隣市町をつなぐ交流ネットワーク

#### 広域連携軸

広域道路網である高規格道路と鉄道網により広域交流や市域内交流を促進する連携軸

#### 地域内連携軸

市内各地域を連携させ、市域内の交流を促進する環状、放射状の連携軸